

2025年度



第44回 通常総代会

質問・ご意見 回答集

青森県民生活協同組合

No	質 問	回 答
1	第 1 号議案 夕食お弁当宅配事業 ②特別企画 について (p. 12) (総代NO, 391) 「6月 週刊企画」とあるが「週間」の間違いでは？	「週間」の間違いです。 大変申し訳ございません。
2	第 1 号議案 組合員活動に関する取り組み 1. 食の安全 について (p. 15) (総代NO, 391) 紅麴についての言及はあるが、秋田のカドミウム米についての言及がない。 どのような対応をしたのか。 米不足や価格高騰についてもどう対応しているのか、するのか。	＜あきたこまち「カドミウム基準値超過米」の対応について＞ 秋田県より 4 月 4 日付で「あきたこまちカドミウム基準値超過米の流通について」が報道各社へ、記者会見にて報告がありました。 この報道を受け、青森県民生協では以下の対応を実施いたしました。 1. 各店舗において、入口掲示板・サービスカウンター・お米売場へ回収のお知らせを掲示しました。 2. 青森県民生協ホームページへ自主回収のお知らせを掲載しました。 以上の告知により、「カドミウム基準値超過米」の回収を実施いたしました。 尚、現時点での健康被害のお申し出はございません。 ＜米不足および価格高騰について＞ ・近年の米不足の対応につきましては2025年度産の新米より取引先を増やし、年間を通じて十分供給できるよう進めてまいります。 ・価格高騰の対応について、5月30日に農林水産省へ政府備蓄米12トンを県民生協として申請いたしました。 審査申請が下るかどうかは現時点では未定でございますが、申請が通り、政府備蓄米が入荷するようであれば、県民生協全店舗におきまして販売する予定となっております。
3	第 1 号議案 主な活動日誌及び行事 について (p. 20～p. 24) (総代NO, 391) 「コープ東北 S E 会議」「コープ東北 R S 会議」が頻繁に行われているが、どんな会議で、毎回仙台へ行かなければならないのか？ W E B 参加もあるようだが・・・	コープ東北 S E 会議は、毎月 1 回行われるシステム担当会議になります。 コープ東北 R S 会議は、毎月 1 回行われるチラシ・販促担当会議になります。 通常は W E B 会議で参加していますが、別案件の打合せがある場合には、関係者が集まり打合せをしております。

No	質 問	回 答
4	第 1 号議案 (3) その他の固定資産 について (p. 47) (総代NO, 391) ①長期貸付金 長崎県職員生協に2,500万貸し付けたことになっているが、なぜ長崎生協に貸し付けることになったのか？経緯を教えてください。 銀行貸し付けを受けられなかったのか？ どのような条件で貸し付けをしたのか？	長崎県職員生活協同組合より、金融機関の融資枠の都合により新たな融資の実行に時間を要するとの説明があり、同じ生協活動を推進する立場として、事業継続を支援すべく一時的な資金援助を行っております。 融資期間は5年間とし、銀行金利を参考にした条件にて貸付を実施しております。
5	第 1 号議案 (3) その他の固定資産 について (p. 47) (総代NO, 391) ②当期減少額 長崎からは417万返済されるとあるが、残りの1,000万は何故減少するのか？ 県民エナジーの返済？	当期の減少1,000万は、返済により残高が0となった青森県民エナジー分です。
6	第 1 号議案 流動負債 について (p. 53) (総代NO, 391) <未払い金> その他の金額が1億超と合計の1/3を占めているのに何故内訳がないのか？	日本生協連会員支援本部編著の「生協の会計実務の手引き」に従い決算関係書類を作成しています。 手引きでは、金額の大きい相手先を、原則として上位5～10口記載し、残りは一括して記載する事ができるとされており、県民生協では手引きの表示方法を採用し、金額の大きい上位9件の記載を行い残り84件をその他として一括記載しています。
7	第 1 号議案 固定負債 リース内訳 について (p. 54～p. 55) (総代NO, 391) ①つくだ店：ぶどう棚とは何？葡萄栽培でもするのか？	天井から照明等を吊るすための造作物（天井補強構造）となり建築用語となります。
8	第 1 号議案 固定負債 リース内訳 について (p. 54～p. 55) (総代NO, 391) ②自動釣銭機：同じ時期からリースしているのに、店舗によって金額が違うのは何故？	大きな差額は導入した台数の違いであり、他に店舗毎の既存設備により取付け部品代の差異もあります。

No	質 問	回 答
9	第 1 号議案 比較貸借対照表 について (p. 57) (総代NO, 391) <流動資産> 現金及び預金が1.5億も減少したのはなぜ？	当事業年度においては、前年度と比較して供給高が約1.4億円減少いたしました。その結果、事業活動に伴う収入が減少した一方で、支出（費用）が増加したことにより、現金残高が減少する結果となっております。
10	第 3 号議案 組合員活動に関する取り組み について (p. 71) (総代NO, 391) <組合員拡大や増資拡大について> 組合員は増えているのに、増資はさほど増えていない。 増資の必要性、何のために利用するのかもっとアピールする必要があるのでは？ 割戻券でも増資でき、利益があれば配当も受けれるなど。 増資によるメリットもアピールするべきでは？	年間増資金額は、47,630,000円となっております。 増資拡大として、増資キャンペーン時は全店チラシ掲載の他、店舗にポスター及びチラシ設置、ホームページ掲載、スマホアプリ活用等で訴求をしておりましたが、平月のところではキャンペーン時と比べると少し訴求が弱いものと感じます。 今後は平月のところについても、全店チラシに掲載できるかどうか検討いたします。 尚、割戻券での増資は19,172枚のご利用がありました。